

# 地域の眼が 子どもを守る

## 子どもを見守るボランティアにご協力ください



古里小学校の登下校時には、PTAや地域のボランティアのみなさんが、通学班の付添いや交差点での安全確保に活動しています。

子どもたちの安心・安全を脅かす犯罪目的の「声かけ」や「つきまとい」が後を絶ちません。市内でも、平成31年1月からの一年間で、約30件もの不審者情報が届いています。教育委員会では、直ちにこれらの情報を学校や保護者、警察、自治会などと共有し、注意を促すことで、被害の拡大や未然防止に努めています。が、いつ、どこで発生するか予測不可能な脅威に対応するには限界があります。

### 地域の子どもは地域で守る

そこで活躍しているのが「地域子ども安全ボランティア」のみなさんです。「地域の子どもは地域で守る」を合言葉に、目印の黄色い帽子を着用し、登下校の見守り、学校や公園周辺の巡回、不審者発見時の通報などの活動をしています。現在5,617人がこの制度に登録していますが、まだまだ担い手が足りません。

### 「ながら見守り」 地元の人の姿が抑止力に

不審者に対して、大きな抑止力となるのは「人の目がある」ことです。「地域子ども安全ボランティア」のように決まった時間やグループでの活動には都合がつかなくても、例えば、買い物やペットの散歩、庭木の水やりなどを、登下校の時間に合わせて「できる人ができる時に」行う「ながら見守り」をしてくださることで、地域の防犯力が上がります。

子どもたちのために、「地域子ども安全ボランティア」、「ながら見守り」にぜひご協力ください。



「こどもを守る110番の家」は、子どもたちが声かけやつきまといなどの被害を受けた時に、逃げ込める場所として、地域のみなさんにご協力をいただいている避難所です。登録もご協力ください。

ボランティアの登録、問い合わせは、地元の小学校又は生涯学習課（本庁3階）へ。

☎ 生涯学習課 ☎ 22-0182





# ありがとう 協和保育所・協和幼稚園

協和保育所と協和幼稚園は、協和地区における子育て支援の拠点として約50年間という長きにわたり、地域のみなさんと一緒に子どもたちの成長に寄り添ってきました。

この度、多様化する幼児教育・保育のニーズに応え更なる充実を図るため、その役割を社会福祉法人による幼保連携型認定こども園に運営を委ねることとなりました。最後に、両施設のお別れ見学会を開催いたしますので、どうぞ足を運んでください。

## 保育所

目的：保育  
対象：0歳～就学前の  
保育が必要な子ども

機能付加

## 幼保連携型 認定こども園

- 保育所・幼稚園が同一の施設
- 就学前の子どもに幼児教育・保育を提供
- 地域における子育て支援

機能付加

## 幼稚園

目的：幼児教育  
対象：満3歳～  
就学前の子ども

申込不要

## 協和保育所・協和幼稚園お別れ見学会

▶先着110人に  
缶バッジをプレゼント!

一部教室の見学ができます。卒所・卒園アルバムや懐かしい写真もご覧いただけます。

3月15日(日) 9:30～12:00

協和保育所 ☎57-4845  
協和幼稚園 ☎57-4800



## 協和保育所沿革

- 平成6年4月 小栗保育所、新治保育所、古里保育所を統合し、協和町立協和保育所として開所
- 平成10年4月 定員を20人増やし、110人へ
- 平成14年3月 厨房を移設し、保育室を増築
- 平成17年3月 1市3町の合併により、筑西市立協和保育所となる



## 協和幼稚園沿革

- 昭和44年4月 協和町立新治幼稚園として門井地内に開園
- 昭和52年4月 協和町立協和幼稚園と名称を改める
- 6月 三郷地内に新築移転
- 平成12年4月 古里幼稚園と統合。園舎の大規模改造を行う
- 平成17年3月 1市3町の合併により、筑西市立協和幼稚園となる



## 新たに認定こども園「協和なかよし園」が開園します

4月1日、保育所と幼稚園と両方の機能を備えた「幼保連携型認定こども園協和なかよし園」が開園します。協和地区の子育て支援の拠点となることで、理想の子育て環境が形成できるものと期待しています。



筑西市長 須藤 茂

